2021.7.26一部変更

遠隔手話通訳サービスを利用するために

新型コロナウイルス感染症の相談をされ、医療機関を受診することになった場合には、遠隔手話通訳のサービスを受けることができます。

遠隔手話通訳とは、ろう者と手話通訳者が対面せず、離れた場所で（スマホやタブレットを使って）手話通訳を受けることを言います。

遠隔手話通訳サービスの使い方

①遠隔手話通訳サービスを使うための準備をします。（詳細は裏面に記載）
使用するアプリはＬＩＮＥです。

②別紙の相談票を新型コロナウイルス感染症に関する一般健康相談窓口にＦＡＸします。必要に応じて診療・検査医療機関等の連絡が届きます。

③当日、指定された場所へ到着したら、接続状況を確認するためＬＩＮＥを起動して試してみます。

④調査が始まるとき、または診察室に入るときに、再度ＬＩＮＥを起動して手話通訳者につなげます。

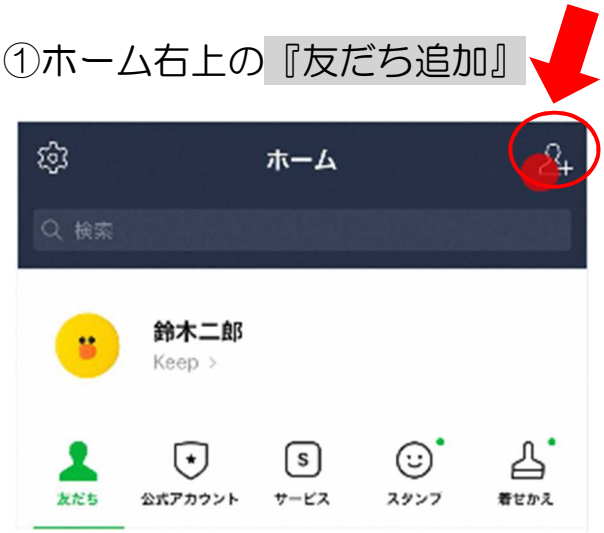
ご注意とお願い

※このサービスの利用は、新型コロナウイルス感染症の疑い等がある場合に限ります。その他の場合は、通常どおりお住まいの市町村へ手話通訳の派遣依頼をしてください。
要約筆記は対象ではありませんので、お住いの市町村へお願いします。
※ご自分のスマホまたはタブレットを使用していただきます。手話をしやすいように、ホルダー（置き台）などをご用意下さい。
ＬＩＮＥ使用料は無料ですが、データ通信にかかる費用が発生します。
スマホやタブレットをお持ちでない方向けに貸出も対応可能です。（要相談）
※サービスの利用可能時間：火曜～日曜（祝祭日の翌日を除く）９時～17時
※「ＬＩＮＥ」「カメラ」「音量調整」の機能を使いますので、日頃から操作方法についてご確認ください。

遠隔手話通訳サービスを使うための準備
～～ＬＩＮＥの登録について～～

当日、手話通訳者が待機する場所は新潟県聴覚障害者情報センターです。
専用の部屋で行いますので、通訳の内容が漏れる心配はありません。
スムーズに利用するために、あらかじめ新潟県【遠隔手話通訳】を『友だち追加』してください。

①ホーム右上の『友だち追加』



②『検索』をえらぶ

③『電話番号』を選び、新潟県【遠隔手話通訳】を探す

※聴覚障害者情報センターＬＩＮＥから名称を変更しました
※すでにＬＩＮＥがつながっている人はそのまま利用できます

【０８０６３７５３７４９】を入力

④新潟県【遠隔手話通訳】が出てきたら『友だち追加』する

⑤トーク画面で『住所』『氏名』を送信する

～～～これで準備完了です～～～